



# 安倍政権の農協改革 地域のくらし奪う

## 共済・保険・融資 コープ利用を奪う

●11月26日、高知県の食と農の未来を考えるつどい

(主催：県農

民組合、食料と健康・地域を守る高知県連絡会)に参加。高知大岩佐和幸教授が日欧EPAやTPP等は多国籍企業や商社が儲けるために国内規制や制度を改悪させるものと説明。

地域経済を支える都市農業、中小規模企業など地域の家族経営復活に向けて声を上げ力を合わせようと講演。

●JAコスモス(佐川町)伊藤喜男組合長からは、安倍政権は、多国籍企業などが儲ける上で農業協同組合を「岩盤規制」だと決めつけ、Aコープやガソリンスタンド、金融



や共済など組合員以外の利用制限したり潰そうとしている事が報告されました。「金融の窓口やスーパー、ガソリンスタンドなどが奪われたら、中山間地域が多い高知県民はたちまち暮らせなくなる」と、安倍政権が進める農協改革の愚かさを県民のみなさんに伝え、阻止していきたくないと、協力共同を訴えられました。

●会場からは、花卉農業において、オランダやアメリカの大規模事業家でも経営が極限状態であり、地域の生産実態から自由貿易協定を批判し語る事が大事との発言。

●私からも、日欧EPAで関税が0%になると、本県が林業振興の目玉としているCLT集成材が、その本場欧州からどっと輸入されることを示し、日欧EPA反対の主旨の意見書を、自民党含めた県議会の全会一致で上げさせた事を報告いたしました。



### キラリン にゃんでも通信

●ビキニ被災被曝量分析評価に係る会計検査院の資料と説明をと国会の紙智子参議院議員のもとへ行った。その足で、立教大学でビキニ事件を研究している市田真理先生のゼミを訪問。そこはペギー葉山さんが歌った「学生時代」のツタのからまる風景でした。



## 無料法律・生活相談

- 12月11日(月)午後6時～8時
  - 場所：愛宕商店街 吉良事務所
  - 皿田幸憲弁護士(よつば法律事務所)
- お問合せ：088-855-9439 お気軽にご相談を